

平成25年10月10日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 古田 晃 浩
(TEL. 0569-84-0700)

アシッドポンプ拮抗薬の米国における特許査定のお知らせ

アシッドポンプ拮抗薬の用途に関して当社が出願しておりました特許（出願番号13/383,056）は、これまで審査中でありましたが、この度米国で特許査定^{*}を受けましたのでお知らせいたします。

今回の特許査定により、消化管運動異常を伴う疾患において、消化管機能を調整する、または消化管運動を亢進する効果に関する権利が、当社が創出したアシッドポンプ拮抗薬のみならず広くアシッドポンプ拮抗薬全般に対して認められ、米国における当社の知的財産権がさらに強化されることとなりました。

アシッドポンプ拮抗薬は、胃食道逆流症（GERD）治療薬として現在の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかにかつ持続的に胃酸分泌を抑制できる薬です。

したがって、PPIでは十分に胃食道逆流症の症状が改善されなかった場合でも、改善効果が期待されます。また、消化性潰瘍などの他の胃酸分泌関連消化器疾患の治療薬となる可能性があります。

当社は平成22年9月にCJ第一製糖株式会社（本社：韓国ソウル市 代表取締役 キム・チョルハ）とアシッドポンプ拮抗薬について東アジア地域を対象にライセンス契約を締結し、現在、韓国において開発を進めております。

当社は、今後も引き続き、アシッドポンプ拮抗薬の他の国々での知的財産の強化に注力するとともに、グローバルなライセンス活動を継続してまいります。

なお、本特許査定により、当社が平成25年2月15日に公表した「平成24年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想に変更を要する影響はありません。

以 上

<ご参考>

【特許査定について】

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。